

岩戸町会だより

岩戸町会だより

令和6年第1号
発行
岩戸町会
編集
岩戸町会広報

令和6年度(第57回)
定時総会開催

令和6年度の定時総会は、去る6月2日(日曜)の午前10時から、岩戸地域センター2Fの会議室にて開催致しました。

開会に際し、高野副会長より出席状況が報告され、本部役員11名、監事1名、理事・副理事・班長54名の出席、委任状提出136名で代議員の総数が、²⁴⁵45名であることから総会成立要件の半数以上に達し、総会の開会が宣言されました。

【嶋本会長挨拶】

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の5類を受け、町会の活動も大幅に再開することになりました。そして、町会運営の改善と会員の皆様の負担軽減の観点から、町会年会費を1200円から1000円に値下げいたしました。そのような中でも、各種町会活動を復活させるとともに、防犯カメラ

の増設や新規のイベントの開催を実現いたしました。

今年度は、町会活動のモデルチェンジに取り組むべく、デジタル化の推進に取り組む所存です。あわせて安心安全な岩戸地域にすべく防犯、災害、火災予防、交通安全活動をいっそう推進してまいりたいと決意しているところでです。本日は、円滑な議事進行にご協力いただければと思いますので何卒宜



しく願います。

【議事】

会長挨拶の後、司会者一任により、北1丁目1区小野理事が議長に任命され次の議事が進行。

一・令和5年度事業報告

二・令和5年度収支決算報告

三・令和5年度会計監査報告

◆事業報告について嶋本会長より報告

◆収支決算報告について会計担当・宗田より報告

◆会計監査報告について、須田監事より、4月7日、預金通帳・帳簿・証書を竹花監事と共に監査を実施し、その結果、証書および数字に誤りのないことを認めたとの、報告がありました。

一 第一号議案から第三号議案まで一括しての質疑

「質疑なしにより」第一号議案から第三号議案まで一括可決承認されました。

四・正副会長の改選について

「質疑なしにより」第四号議案は可決承認されました。

《嶋本会長》正副会長の改選についての議案審議において、正副会長5名のご承認をいただきました。これか

らの2年間協力しながら町会運営に取り組んでいきたいと思っています。

五・令和6年度事業計画(案)について

《嶋本会長》本部以下、記載事項について一部補足説明をいれて読み上げ説明。

六・令和6年度収支予算(案)について

《宗田会計》記載内容の全項目を読み上げて説明。今年も、会費の集金に地区役員の理事・班長さんの皆様にご足労かけますが、よろしくお願い致します。

一 第五号議案から第六号議案まで一括しての質疑

【質疑応答】

《質疑1》市民センター改修工事により代替のスペースとして、町会会議室の使用を求める人がいると思う。町会会議室の活用を考えるとほしい。岩戸は、高齢者が集える居場所が少ないと思います。是非、貸出にあたっては、手間暇がかかるので、予算をうまく割いて対応してほしい。

《質疑2》不幸な事件が起こらないようにするのが町会の目的ではないだろうか。高齢者対策として、近隣に対して、その存在を知って

岩戸町会だより

いただく必要がある。町会も、その高齢者の問題を重視していくべき。水害発生時、避難場所として、どこに行けばよいのか、万一入れない場合は、どうすればよいのか具体的に検討して、皆に周知、訓練を行うなどしてほしい。

《嶋本会長》 会議室の貸出がコロナ禍により中断した。昨年度から部分的に貸出を再開し運営方法を見直した。使用日や時間に合わせて全て対応するのではコスト的に見合わない。お金をかけずに貸出を維持するのが大前提として、現在町会加入のマンション管理組合への貸出を積極的にやっている。その方たちには、事前受付をしてもらい、立ち会わなくても貸出できる、そして利用後は、室内をきれいにして帰るシステムがようやくスタートした。貸出状況に余剰があれば、地域で活動されている方々にも声をかけて推進していこうと思っています。

デジタル化に関しては、事務費にデジタル関係費として計上している。アナログを無くすとは思わないでほしい。地域との結びつきを考えると、話す場を持つことや回覧板を回す意義があると思うが、

一方でやめてほしいという声もかなりある。働いているので回つていられない、面倒だから必要ないという声が多い。当面は両方を維持する。今は、ハイブリット方式でやらないといけない移行期である。残すべきものは残し、新しいことも始めるといふ事が結論です。

近隣での事件発生によつて地域の方々の防犯に関する関心が強い。地域とのつながり、高齢者への見守りに何かしら町会が関わっていかないか勉強を始めているところです。高齢者の方が町会をやめるケースが増えていきます。どうすれば、加入してくれるのか検討し、新しい取り組みを始めていきたいと思う。避難訓練に対しても、小地域単位で出来ないか検討中です。《質疑3》防犯カメラ設置は中期、長期で計画はどうなっているのか。現在、達成率はどのぐらいですか。繰越金があるので、前倒しで設置していいのでは。

《嶋本会長》ゴールが何台というのは作っていない。役員会で議論して長期的に計画を立てているわけではない。カメラ1台の設置に44万円ほどかかりますが、今年度から3年間、補助金が増え、町会

負担が1台、約4万円になる。今年度は、2台の新設を決定。(令和6年3月現在、町会設置のカメラは7台)設置の希望が多いので増やしていきたいと思っている。設置にあたっては、書類作成、場



所の選定、申請手続きなど、かなりの時間を要します。

第五号議案から第六号議案まで一括可決承認されました。

【議長解任】

【令和6年度役員紹介】

【会長】 嶋本雅史【副会長】 高野耕一、雨宮法男、築場博義、唐木沢資允【会計】 宗田均【書記】 小川利幸【総務部長】 小野章【総務副部長】 長澤佳子【防犯部長】 石森孝一【消防部長】 三角徹【交通部長】 正木茂雄【防災部長】 唐木沢資允【環境文化部長】 雨宮法男【広報部長】 築場博義【代表理事】 栗山功、小野美江子、雨宮法男【監事】 須田眞立、竹花正寛 以上16名です。

* 退任役員 副会長・野崎弘(17年間在任)。防犯部長・栗山功(11年間在任)。消防部長・草島雄一(2年間在任)。

【意見交換】

《意見1》新聞を取らなくなったので市報が入ってこなくなった。スーパ―に置いてあるといわれるが毎月2回わざわざ取りに行くことは出来ない。町会で、貰っていない方を把握して、班長さんが配ることができるようなシステムができないかと思う。

《嶋本会長》月2回発行の市報を班長さんが持つていくのは非常にづらい話だと思う。市で推進しているのはLINEでつながり市の情報を得ることです。デジタル化のシフトはしつつ、紙が良いという方のために、駅などに置いてみる。意見については市に伝えたい。《意見2》今年、私の地区で町会

岩戸町会だより

をやめたいという方が2名います。地域のつながりが大事だと話が出て来ればいいが、そうもいかない。やめなくてもいいかと思っているが、どうしてもいいか悩んでいます。

〈嶋本会長〉この2年間でやりたいと心掛けていたのは、「入会した方がよい」と思ってもらえるかどうか。見返りを求める方が多く、会費を払っているから何かやってくれていると考える人が多い。数いる。そもそも、町会とは地域のつながり、そのものであり、見返りを求める考えはおかしな話。本来は、みんなが町会活動に参加し協力しあいましようというのが地域のつながりだと思っている。会員に良いと思ってもらうには、情報発信を強化しなければいけない。可能な範囲で無理せず、負担を少なくして取り組む。そして次にバトンパスしながら、会を存続させ、持続可能なものにするのが重要なポイント。

〈小野総務部長〉退会したいという方には、高齢で会費の集金、回覧板を回すのが大変な場合もある。その際は、班の中で話し合っただけで除するなどの工夫のやり方もある。

〈意見3〉各部の予算の組み方が18万と横並び。例えば災害対策に重点を置くならば、横並びにはならない。メリハリのついた予算編成にならないのかと思う。

2001年頃から市は都に対して都立公園建設の要望を出し続けている。狛江市の緑化率が低くなっている事態から発起。今は自然災害の頻度が高く、重大な被害が出ている。公園の中に防災対策などの関連施設の建設を考えてほしいという要望だった。防災対策への町会としての理念、方針を周知していき都立公園誘致に進む方向を作ってほしい。

〈嶋本会長〉予算計上に当たっては、各部署長とコミュニケーションをとってやっていきたい。

公園の話は、岩戸町会単独でやつてもダメな部分があり、他町会など広域で横のつながりを持ち、情報共有しながら取り組んだ方が効果が高い。避難所運営にしても、近隣町会との連携は不可欠。都立公園となれば市全体に関わる話、連合会あがての事由になる。現在、市や他町会との横のつながりを増やそうと努めていますのでご理解いただきたい。

【閉会の辞】

〈雨宮副会長〉「町会としては、会員の皆様が、会員で良かったと思える、そして、やめたくならない町会を目指して皆様と一緒に力を合わせて頑張りたいと思っています。」と閉会の辞が述べられ散会となりました。

今年が多摩川

大水害から50年

6月16日(日)多摩川グラウンドにて狛江市総合水防訓練が行われました。都知事、市長、市議会議員、各市防災会の代表者、自衛隊、市消防団員、警察官、水道局員、



その他、多数の関係者の参加のもと、いろいろな訓練が実施されました。これからの水害に備え、市から配布されているハザードマップや防災対策資料を改めて確認をお願いします。

防災部

個人情報の取り扱いについて

岩戸町会では、会員の皆様の個人情報(お名前、住所、電話番号など)の取り扱いについて、関係法令に則り適正に対応させていただいております。

ただ、理事や班長の皆様から、区や班の方の連絡先の問い合わせが多いのが実状です。町会費の徴収や広報物の配布に支障を来しているとの報告も受けております。

そのため、必要な範囲で理事、班長には会員の方の連絡先等をお伝えさせていただきます。理事、班長の方は、会員情報の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。地域の難しさもあり、役員一同、運用については重々悩みながら改善しております。会員の皆様のご理解とご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

岩戸町会だより

岩戸親睦会

岩戸盆踊り

皆様のご支援により、恒例の盆踊り大会を今年度も開催できる運びとなりました。つきましては、以下の日程と場所にて開催いたしますので、皆さまお忙しい日々とは存じますが、ご来場を心よりお待ちしております。

日時

令和6年8月9日（金曜日）

令和6年8月10日（土曜日）

午後7時30分より

*令和6年8月11日（日曜日）

雨天の場合の予備日として

場所

岩戸二の橋通り

慶岸寺（檀信徒駐車場）



町会公民館第一会議室の

貸出について

コロナ感染症問題により、町会公民館内の会議室の貸出しを中止していましたが、このたび第1会議室に限り再開しました。運用は、次のとおりとなります。

【前提】会議室の使用を希望する団体は、あらかじめ、所定の「岩戸町会公民館使用団体登録申請書」に「岩戸町会公民館使用団体会員名簿」（氏名と住所を記載したものを）を添えて提出し、委員会の認定を得なければなりません（町会内の各部やマンション管理組合など例外もあります）。なお、経済活動・政治活動・宗教的活動等に関わる団体の使用はお断りしております。【借り方】①使用申込みは、使用したい日の前月1日から公民館事務所で受け付けます。申込みの受け付けは、原則として公民館事務所の開所時間中です。貸出し時間帯は9時～12時、13時～17時、18時～21時です。地域センター休館日は、貸出しできません。②使用料は、原則別表1団体（町会会員のみで構成される団体）は

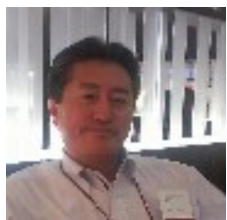
500円、別表2団体（代表者が町会会員で会の中に非町会会員がいる団体）は1000円となります（なお無料にしている団体もあります）。③鍵の開閉や使用上の注意については、申し込みの際にご説明いたします。その他、詳しくは町会事務所にお尋ね下さい。

新役員・総務部長挨拶

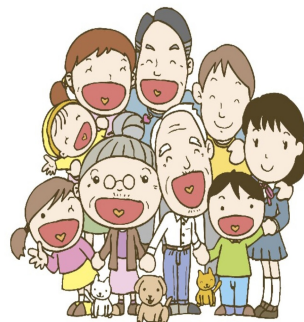
本年度より総務部長を拝命致しました、小野章です。

伯江で生まれ、伯江第一小学校・伯江第一中学校・伯江高校出身と伯江で生まれ育ちました。

現役時代は、町内会の班長などの地域役員は家内任せと町内会活動に全く貢献しておりませんでした。今回、総務部長のお話を頂き、今までの反省の念、そして防犯防災において地元地域社会活動の重要性を考え、少しでも貢献出来ればと考えお請けさせて頂きました。出来るだけ会員の皆様のご意見・ご要望をお聞きかせ頂き、より良い持続・継続性のあつる岩戸町会と成つて行く事に微力な



がら尽力出来ればと思っております。よろしくお願い致します。



弔慰金・出産祝い金の申請について

事由発生から6ヵ月以内に申請が町会事務所に届くように、各班長もしくは、理事までお願いいたします。また、岩戸町会会員と同一世帯の人が対象となります。

毎週日曜日13:00～16:00が開所日となります。尚8月11日は、お盆のためお休みです。

町会事務所（03-5497-0381）にお電話で（FAX留守番電話可）ご不明な点がありましたら、問い合わせください。

町会留守電に伝言を残す際は、「ご用件」「お名前」「折返し先の電話番号」を忘れずにお願ひします。